

社会福祉協議会が行っている主な取り組み

お互いさまの気持ちで思いやりのあるまちづくり

【福祉教育活動】

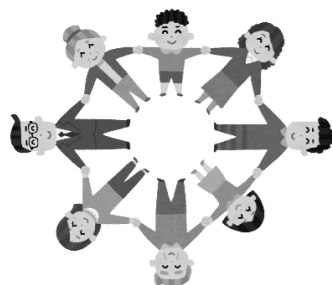
学校が行う福祉教育活動や交流活動等への協力、地域や団体・企業等で行う福祉講座・研修等の企画の提案、講師派遣などの支援を通して、福祉の心を育てています。



地域の良さを活かして明るく安心して暮らせるまちづくり

【福祉ネットワーク活動】

地域で課題になっていることを話し合い、解決できるように町内会等での小ネットワーク会議などを開催しながら、地域の皆さんと一緒に支えあい・助けあいの仕組みづくりを進めています。 ※取り組み例は右ページをご覧ください。



【福祉協力員・福祉協力員会活動】

各町内の福祉協力員で構成される福祉協力員会を中心に、町内会や民生委員等と協力し、地域の見守り活動や交流活動などを行っています。

【いきいきサロン】

地域の交流や支えあいの場となる「いきいきサロン」の立ち上げ・運営などに関する相談対応や情報提供、助成金の交付などを行っています。



【除雪・災害ボランティア】

除雪でお困りの高齢者世帯や障がい者世帯等の相談対応や活動調整のほか、災害時の早急な復旧・復興支援に向けた体制整備、災害ボランティアなどの支援活動者の育成・確保に努めています。



みんなが集い、ともに支えあう地域のきずなづくり

【福祉団体への支援】

地域福祉活動の担い手となる高齢者や障がい者団体などの事務・活動支援や活動助成金の交付などを行っています。



取り組みの主な財源は、社協会費をはじめ、横手市からの委託金・補助金、赤い羽根共同募金の配分金、善意の寄付金、介護保険事業収入などとなっています。
令和4年度の事業・収支決算報告は、ホームページや「社協だより84号」でご確認いただけます。

みんなが暮らしやすいやさしいまちづくり

【地域からの相談対応】

司法書士による無料法律相談を行っているほか、生活や介護などのさまざまな困りごと相談に対し、関係機関と連携しながら課題を整理し寄り添い、解決に向けて一緒に考えていきます。



【障がい者への支援】

障がい者やボランティア等とのスポーツ、レクリエーションなどを通じた交流や事業所、学校などで行うレクリエーションのほか、音訳広報や点訳広報を発行しています。



《福祉ネットワーク活動を進めるための取り組み例》

地域の課題(一例)

- ◎日中に一人になる高齢者が増えてきた。
- ◎災害時、避難場所が遠くて避難が大変な人が多い。



解決に向けた話し合い

要支援者や支援者の把握、避難訓練での活用など、地域情報を共有できる「支えあいマップ」が多くの地域で活用されています。

令和4年度 会員加入 会費実績

昨年度も多くの皆様にご協力いただき、誠にありがとうございました。
また、会員募集にご尽力いただきました福祉協力員や町内関係者の皆様に対し、心より感謝申し上げます。
今後も地域から信頼される社協をめざして、地域課題やニーズ等を踏まえた事業やサービスを進めていきます。

【横手市全域】加入件数24,460件/会費総額16,281,160円

| 会員区分 | 加入件数 | 会費総額 |
|-------------------|---------|-------------|
| 一般会員(個人・世帯を対象) | 22,889件 | 13,695,160円 |
| 賛助会員(個人・世帯を対象) | 1,086件 | 1,121,400円 |
| 特別会員(個人・世帯・団体を対象) | 485件 | 1,464,600円 |